

社会について考えよう。一緒に社会科を学びませんか？

ようこそ!

# と しょう しゃ けん 都小社研へ!!

2023  
令和5年5月  
発行

発行元：東京都小学校社会科研究会

と しょう しゃ けん  
「都小社研」  
って何

正式名称は、「東京都小学校社会科研究会」といいます。昭和26年の発足から70年以上続いている歴史ある社会科の研究団体です。現在、3年から6年まで四つの研究部会に分かれ、教材開発、指導方法や評価の工夫などを中心に社会科授業の実践研究をしています。また、今年度は、全国小学校社会科研究協議会東京大会の開催に向けて、地区部長・地区委員の皆さんにもご協力いただき、4つの会場に別れ、会場校の研究にも積極的に参加していきます。



## 会長からのメッセージ

東京都小学校社会科研究会 会長  
板橋区立上板橋第四小学校 校長  
和田 幹夫



ロシアによるウクライナ侵攻、地球温暖化の深刻化、社会の分断など、今、この世界は、かつてない大きな課題に直面しています。このような時だからこそ、実際の社会を教材とする社会科学習の大切さを感じています。予測困難なこれからの時代を、社会の一員として自分たちにできることは何かを問い続け、行動できる子供たちを育てることをめざし、私たちは、日々、社会科授業の充実に取り組んでいます。

小学校学習指導要領の趣旨を具現化し、中央教育審議会「令和の日本型教育」の構築を目指して（答申）」の推進に向けて、各区市町村でも積極的に実践が行われていることと思います。都小社研では、様々な地区の教員が集まり、それらの取組を交流し、議論や実践を通して、よりよい授業づくりをめざしています。そして、今年度開催される全小社研東京大会において、これからの社会科授業のあり方を、この東京から発信していきたいと考えています。

子供たちが「主体的・対話的で深い学び」を実現するには、まず、私たち教師がそれを実現しなければなりません。新型コロナウイルス感染症の対策も徐々に緩和され、研究の輪も広がってきています。ぜひ、共に学んでいきましょう。

## 今年度の研究について

研究主題

### 社会とつながり未来を創る子供の育成 ～社会的事象の見方・考え方を働かせ、 主体的に問いを追究する学習を通して～

研究主題に迫るため、東京都らしい教材の開発や教材の分析とともに、次の3つの授業づくりの手だてを重点に実践研究してきました。

- **主体的に問いを追究する工夫**
  - ・問題意識が高まり問いが生まれる社会的事象との出会いの工夫
  - ・予想や学習計画立案と子供の思考に即した問いの構成の工夫
  - ・調べる対象や資料や方法が子供が選んで追究する展開や学習活動の工夫
- **社会的事象の見方・考え方が働く学習活動の工夫**
  - ・視点に着目して問いについて調べる学習活動の工夫
  - ・比較・分類・関連付け・総合して考察する学習活動の工夫
  - ・社会に見られる課題の解決や関わり方について議論し考えを高め合う学習活動の工夫
- **子供の学びを確かにする評価の工夫**
  - ・3観点による評価計画の作成
  - ・指導と評価の一体化を図る（教師が指導に生かす）ための評価の工夫
  - ・子供が自分の学びを振り返り、次の学びに生かす評価活動の工夫

## 今年度の主な活動

- **東京大会4会場校ごとの研究**  
(四谷小、小金井第一小、日本橋小、代沢小)
  - ・地区委員会、研究授業や事前事後検討会、指導案作成
- **学年部会**
  - ・課題提案に向けた準備
  - ・研究授業と事前事後の検討会
- **令和5年度夏季研究会**
  - ・令和5年8月17日(木)板橋区立上板橋第四小
  - ・令和5年8月18日(金)東京大会4会場校
- **全国小学校社会科研究協議会東京大会**
  - ・令和5年11月9日(木)浅草公会堂
  - 指導講評：文部科学省初等中等教育局教科調査官 小倉勝登先生
  - 記念講演：東叡山輪王寺門跡門主・寛永寺貫首 浦井正明先生
  - 東京学芸大学名誉教授 大石 学先生
  - 徳川林政史研究所特任研究員 浦井祥子先生(進行)
- **令和5年11月10日(金)**  
公開授業、全体会(会場校提案)  
指導講評
  - 第1会場：大妻女子大学教授 澤井陽介先生
  - 第2会場：東京学芸大学教授 櫻井眞治先生
  - 第3会場：國學院大学教授 安野 功先生
  - 第4会場：白百合女子大学教授 中田正弘先生学年別授業研究会、学年別課題研究会

# 学年部会は、こんな活動をしています。



## 3年部会

3年生は「社会科の入門期」、初めて社会科と出会う学年です。生活科やこれまでの経験から、自分たちの地域の様子について学びます。

**もの**……お店・工場・畑・公共施設等

**人**……家族・地域の人・働く人

**こと**……仕組み・つながり・思いや願い

3年部会では、「もの・人・こと」との出会いを大切にしながら授業づくりをしています。都内の様々な地域の様子を知り、自分の地区の授業に生かせる学びを目指して部会を行っています。

ご参加をお待ちしています！



**問合せ先** 3年部会世話人：近藤 直大  
新宿区立富久小学校 TEL.03-3358-3763



## 4年部会

★学校や身近に社会科の専門がいらない…。

★教科書と副読本、どう使うのか分からない…。

★選択単元は、何を選ぶべきか…。

★もっと、東京都の教材を知りたいけど…。

★新しい学習指導要領、何をどうすれば…。

一人で悩んでいないで、一緒に研究しませんか？

仲間ができると教材研究も楽しくなり、不安も解消♪

自分を磨き、ステップアップ♪♪

さあ、一緒に始めませんか？



**問合せ先** 4年部会世話人：名取 慶  
世田谷区立烏山北小学校 TEL.03-3300-5764



## 5年部会

5年部会では、メンバーとの「つながり」を大切に研究を進めています。「5年生の社会の授業って、用語がたくさん出てくるけど、どうやって調べればいいの？」

「子供に学びを委ねるってどういうことだろう？」

「良い教材を見つけたから、取材を依頼しよう！」

「大人も解決が難しい現代的な課題について考える意味って何だろう？」

など、活発に意見を交わしながら実践をつくっています。

研究授業に向けて、教材開発、事前授業、事後のリメイク授業など、所属する先生方の熱意とチームワークで充実した学びの場を創っていただいています。これから本格的に社会科を学びたいという方も、研究授業をやってみたいという方も、大歓迎です。一緒に学びましょう！



**問合せ先** 5年部会世話人：草薨 堅太郎  
世田谷区立瀬田小学校 TEL.03-3700-3345



## 6年部会

6年部会では、チームワークよく社会科の研究を行っています。

「どうすれば子供が政治や歴史の学習に関心をもつ？」

「子供が主体的に学習に取り組む授業とは？」

「社会科の授業でタブレットの活用はどうすればいいの？」

「どのような教材を開発しようか？」

など、みんなで一緒に考えながら研究をすすめています。

これから社会科の研究を始めたいという方も安心してご参加ください。

多くの先生方のご参加をお待ちしています。どうぞお気軽に！



**問合せ先** 6年部会世話人：桑島 孝博  
板橋区立下赤塚小学校 TEL.03-3939-0396

## 社会について考えよう。一緒に社会科を学びませんか？

都小社研では、日々の学習に役立つ動画配信、資料の掲示をしています。各学校でご活用ください。学習指導要領に即した指導計画も掲載しています。

まずは  
ホームページに  
アクセスを！

東京都小学校社会科研究会

<https://www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1350008>

※ホームページは、令和2年5月にリニューアルしてURLが変わりました！

都小社研

検索

